

神社のしめ縄は神の領域と現世を分け隔てる『境界』として、なわばりを指し示す。しめ縄の由来は、古事記に書かれた天照大御神の神話だと言います。古事記に書かれた天照大御神の神話だと伝えられ、その昔、岩戸にこもった天照大御神を神々が連れ出した際「もう岩戸に入らないよう」と岩戸にしめ縄をつけたことに由来すると伝えられます。

自宅の正月飾りであるしめ縄ゴボウ縊めは年神様を受け入れる支度として飾るものであるため、年末の内にご用意するのが作法です。ゴボウ縊め玉飾り・輪飾りなど様々のものが伝えられ、一般に二十八日頃に飾り始めるのが慣例。

正月飾りを片付けるのは、年神様が戻る日である『松の内が終わつた直後』だといわれています。松の内は関東の場合



令和の記念事業 授与所に大屋根増築



授与品の「出雲そば」は乾麺をご用意。ご自宅で茹でお召し上がりいただけます。



令和三年十二月、社殿横にある授与所の大屋根増築工事が宮大工の諸星建築により施工。近年、参拝客が増加し、授与品領布や祈祷受付の格子状に改築し、この度本場所が手狭になり、仮設テントでなんとか雨をしれないといったが、この度本参拝者が屋根の下で落ちてお参りできるようになつた。切妻屋根の梁丸太は、国産松を使用。木目と木目の間が狭く年輪が詰まつた重厚な仕上がりとなつた。釘一つ使わない本格的な神社建築により組み上げた大屋根。何百年と守り続ける事だ

優勝 跳動 (相模原)
2位 絆国際チーム (地球) 3位 東海大学響 (平塚市)

- ・出雲大社相模分祠特別賞 どんとcocode踊らん会 (平塚市)
- ・丹沢マルシェ賞 和道 (東京都)
- ・J:COM局長賞 法政大学 YOSAKOI ソーランサークル鳳遙恋 (東京都)



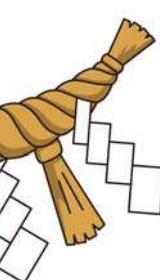
◆毎月第一日 十時三十分
出雲大社相模分祠月次祭
(参列自由・予約不要)
祖靈社・月次祭
(みたままつり)
◆毎月第一日曜日十五時
出雲大社相模分祠月次祭
(参列自由・予約不要)
祖靈社・月次祭
(みたままつり)

は、古事記に書かれた天照大御神の神話だと伝えられ、その昔、岩戸にこもつた天照大御神を神々が連れ出した際「もう岩戸に入らないよう」と岩戸にしめ縄をつけたことに由来すると伝えられます。

自宅の正月飾りであるしめ縄ゴボウ縊めは年神様を受け入れる支度として飾るものであるため、年末の内にご用意するのが作法です。ゴボウ縊め玉飾り・輪飾りなど様々のものが伝えられ、一般に二十八日頃に飾り始めるのが慣例。

正月飾りを片付けるのは、年神様が戻る日である『松の内が終わつた直後』だといわれています。松の内は関東の場合

『一月七日』関西の場合『一月十五日』と地域によつて異なることが多い。正月飾りを片付ける際には、古くよりどんどん焼きの習慣があります。当社におきましてもお気持ちを賽銭箱に納めて頂き、正月飾りのお焚き上げを受付。(五月人形などは別途引取料が必要) 令和四年は注連縄として二百本限定でご用意しております。



『一月七日』関西の場合『一月十五日』と地域によつて異なることが多い。正月飾りを片付ける際には、古くよりどんどん焼きの習慣があります。当社におきましてもお気持ちを賽銭箱に納めて頂き、正月飾りのお焚き上げを受付。(五月人形などは別途引取料が必要) 令和四年は注連縄として二百本限定でご用意しております。

令和四年のお正月特別出雲地方で伝統的な製法で打たれた手打ち感にこだわった乾麺です。新年初祈祷の授与品にご用意してします。(先着二〇〇〇組様限定)

「いづもそば」とは?

日本三天そばにも数えられる島根の出雲そば。出雲地方の風土に培われた伝統ある食文化の代表格といえます。他の地方のそばと異なり、「挽きぐるみ」といって玄ソバの殻ごと石臼や製粉機により製粉し、殻に近い部分が他の地方よりも多く含まれている為、色が濃く、香り・味が強く感じとれます。また、春の山菜のほのかな苦味のよう、出雲そばには自然で独特的な風味があります。

年越しそばの由来は、三日蕎麦(みそかそば)という習慣があり、これが転じて大晦日の年越しあります。その当時の江戸では江戸患い(脚気)が流行しており、「そばを食べている人は脚気にならない」という巷説がそばの流行を後押ししました。諸説ありますが、口蕎麦は細く長いことから延命・長寿・家族の縁を長く健康の縁起を担ぐ説など。地域ごとに様々な食べ方で親しまれる蕎麦。季節の節目に縁起よく年越しそばを。

口蕎麦(生えている蕎麦)は風雨に叩かれてても翌日陽がさせばすぐ起き直る事から健康の縁起を担ぐ説など。地域ごとに様々な食べ方で親しまれる蕎麦。季節の節目に縁起よく年越しそばを。

秦野元気まつり2021
秋の陣 結果報告



◆むすび大福
十月より「出雲大社相模分祠名物むすび大福」の販売が開始された。手作りで贅沢に奉製した本格和菓子で毎年神在月の十日より翌年四月までの期間限定販売。当社のオリジナル和菓子として二十一年以上変わらない伝統の味わいをお楽しみ頂けます。もつちりとした餡に大きな栗が入った紅白の大福です。

◆寅年最中
毎年正月には期間限定で干支を象った最もを奉製しているが今年は十二支の寅を象ったかわいらしき中最中。「病氣平癒」「家内安全」「子育て」の象徴とされ、古くより開運の縁起物として愛されてきた。正月限定の八雲庵のオリジナル和菓子の一

◆美保岐餅
根県出雲大社宮司の御代替りの時に宮中に奉祝される三色の「美保岐玉」にちなんで謹製された白・赤・青の生菓子です。長寿と健康を祈る縁起の良いお餅ですので、慶事の際に贈り物や年賀の手土産にご利用下さい。(正月期間限定販売)

◆寅年最中
毎年正月には期間限定で干支を象った最もを奉製しているが今年は十二支の寅を象ったかわいらしき中最中。「病氣平癒」「家内安全」「子育て」の象徴とされ、古くより開運の縁起物として愛されてきた。正月限定の八雲庵のオリジナル和菓子の一

年末はしめなわ市 一お正月の準備

一年越しそばはどうですか?—出雲そばはどこで買える?—

名物むすび大福販売開始・正月和菓子のご案内

※変更の場合もあります

一月一日 元旦(節分まで)
初詣・ダイコク市・竹灯籠
(豆まき未定)

二月四日 (立春) ~下旬
梅祭り

二月十一日 紀元祭

二月十七日 祈年祭

二月二十三日 天長祭(天皇誕生日)

三月 春分の日

春季祖靈祭(祖靈社)

四月上旬 さくらまつり

四月九・十日 秦野元気祭り
「春の陣」よさこい

六月晦日 夏越の大祓茅の輪ぐぐり

七月九・十日 六月十六日
十六日・十七日・十八日
ほおずき市朝顔市(縁日)
丹沢マルシェマーケット
竹灯籠ライトアップ

七月十三日~十六日
(新暦お盆参り)

七月三十一日 夏の縁日
おぐにがえり

八月上旬
出雲大社教団大祭(島根県)
秋季祖靈大祭(祖靈社)

九月九日
出雲大社相模分祠例祭
九月二十三日 秋分の日
秋季祖靈大祭(祖靈社)

九月十四~十五日
出雲大社(島根県)
神迎祭

九月十九日
出雲大社(島根県)
神在祭

九月二十日
出雲大社(島根県)
神在祭

九月三十日
出雲大社(島根県)
神在祭

十月三日
出雲大社(島根県)
神在祭

十月八~九日
出雲大社(島根県)
(旧暦お盆参り)

十月十日
出雲大社(島根県)
(秋の陣よさこい)

十月十一日
出雲大社(島根県)
神在祭

十月十四日
出雲大社(島根県)
神在祭

十一月七~三日
出雲大社(島根県)
菊花展

十二月三十日
出雲大社(島根県)
年越の大祓
(月毎の祭典)